(第二面　別紙(戸建住宅用))

【設計住宅性能評価を希望する性能表示事項】

１．構造の安定に関すること

□１－２　耐震等級(構造躯体の損傷防止)

□１－４　耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)

□１－５　耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)

２．火災時の安全に関すること

□２－１　感知警報装置設置等級(自住戸火災時)

□２－４　脱出対策(火災時)

□２－５　耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))

□２－６　耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))

５．温熱環境・エネルギー消費量に関すること

□５－１　断熱等性能等級

□５－２　一次エネルギー消費量等級

６．空気環境に関すること

□６－１　ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)

□６－２　換気対策

７．光・視環境に関すること

□７－１　単純開口率

□７－２　方位別開口比

８．音環境に関すること

□８－４　透過損失等級(外壁開口部)

９．高齢者等への配慮に関すること

□９－１　高齢者等配慮対策等級(専用部分)

１０．防犯に関すること

□１０－１　開口部の侵入防止対策

（注意）

①　選択を希望する性能表示事項のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

②「５．温熱環境・エネルギー消費量に関すること」については「５－１　断熱等性能等級」又は「５－２一次エネルギー消費量等級」のいずれか、若しくは両方の選択が必要です。

　【地盤の液状化に関する情報提供】

□ 地盤の液状化に関する情報提供を行う(情報提供の内容は申出書による)

□ 地盤の液状化に関する情報提供を行わない

（注意）

情報提供について、いずれかのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。